

2012年3月期 決算説明資料

2012年 5月18日

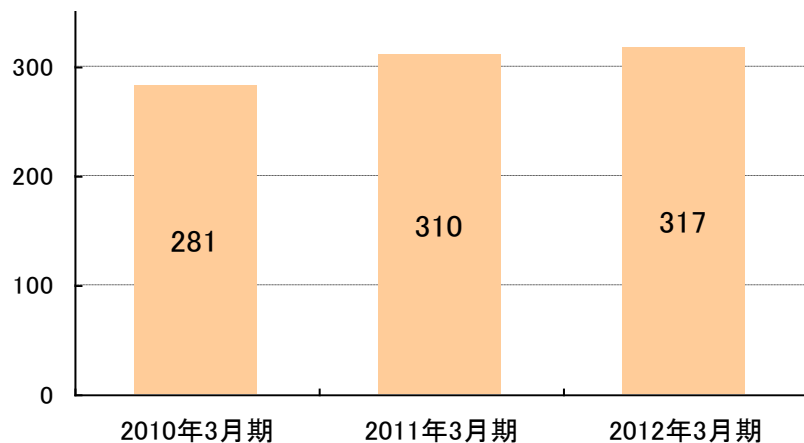
オリックス銀行

※計数は、単位未満を切り捨てのうえ、表示しています。

2012年3月期 業績ハイライト

経常収益

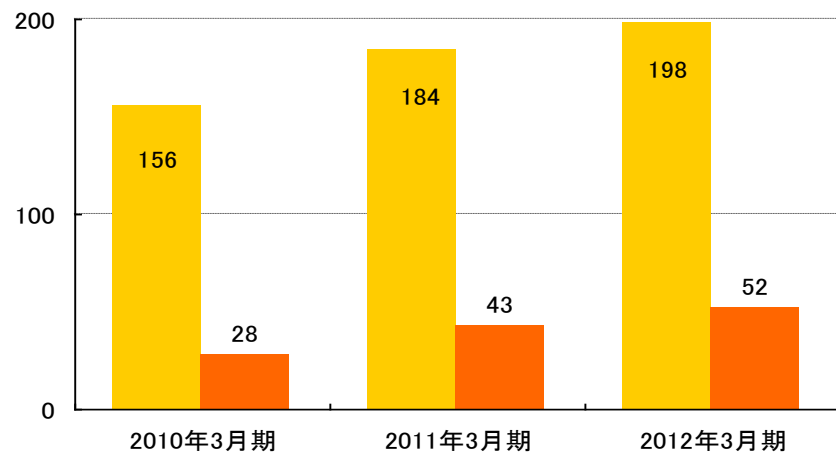
(単位: 億円)



業務粗利益・当期純利益

■ 業務粗利益 ■ 当期純利益

(単位: 億円)



- 前期比、増収・増益。
- 業績は堅調に推移。

(単位: 億円)

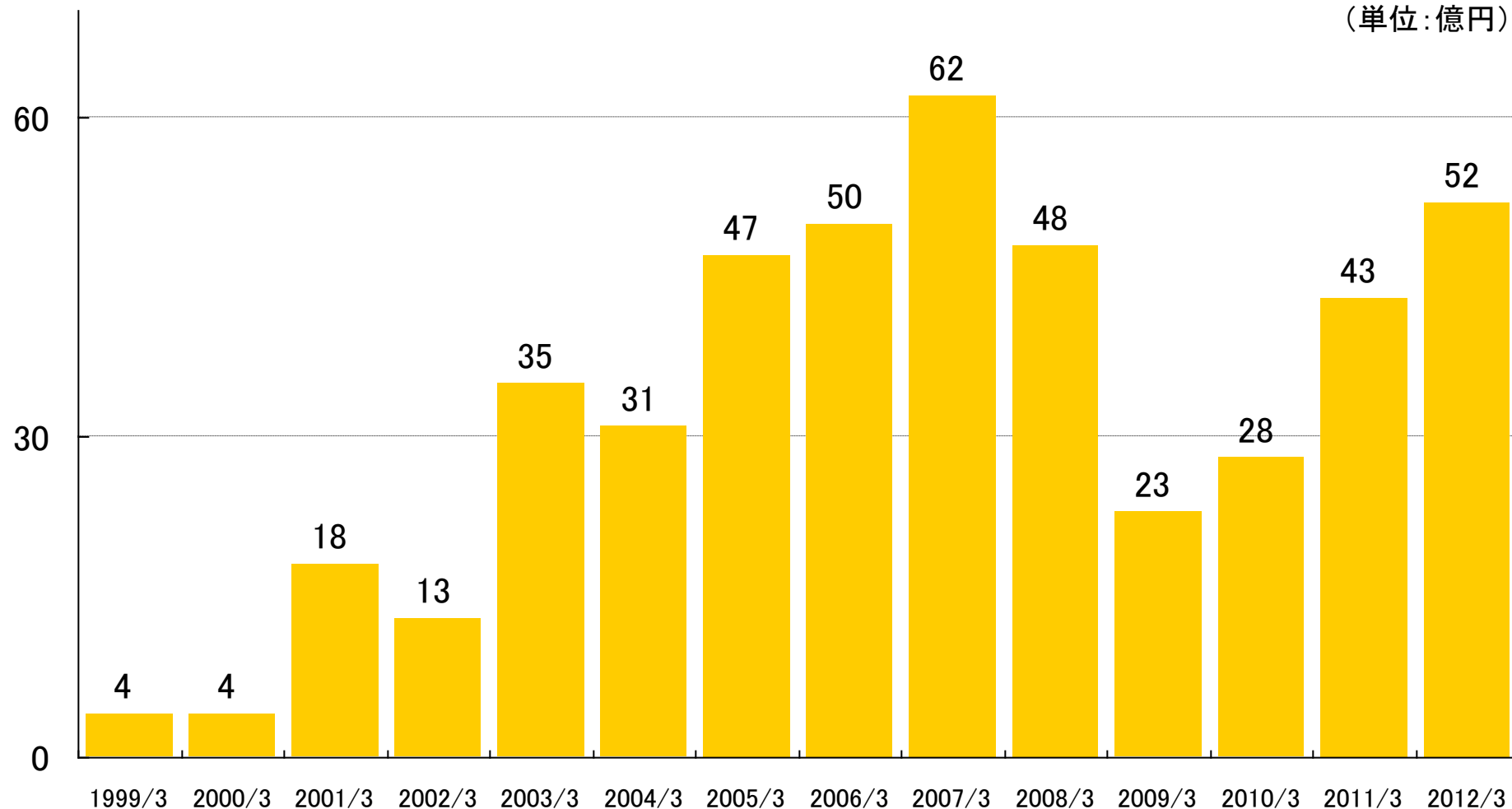
	2011年 3月期	2012年 3月期	前期比	
			増減額	増減率
経常収益	310	317	7	2.3%
業務粗利益	184	198	14	7.6%
信託報酬	11	9	-2	-20.8%
資金運用収支	187	208	20	10.7%
役務取引等収支	-22	-22	0	0.1%
その他業務収支	7	3	-3	-50.7%
営業経費	91	95	4	5.0%
経常利益	73	95	21	29.6%
当期純利益	43	52	8	19.2%
与信関連費用	24	19	-5	-20.7%

	2011年 3月末	2012年 3月末	前期比	
			増減額	増減率
貸出金	8,137	9,241	1,103	13.5%
預金残高 (譲渡性預金含む)	10,204	10,618	414	4.0%
純資産	1,099	1,148	49	4.4%
総資産	11,894	12,596	702	5.9%

当期純利益の推移

- オリックスグループの信託銀行としてスタートして以来、14期連続で利益を計上。安定した経営を続けている。

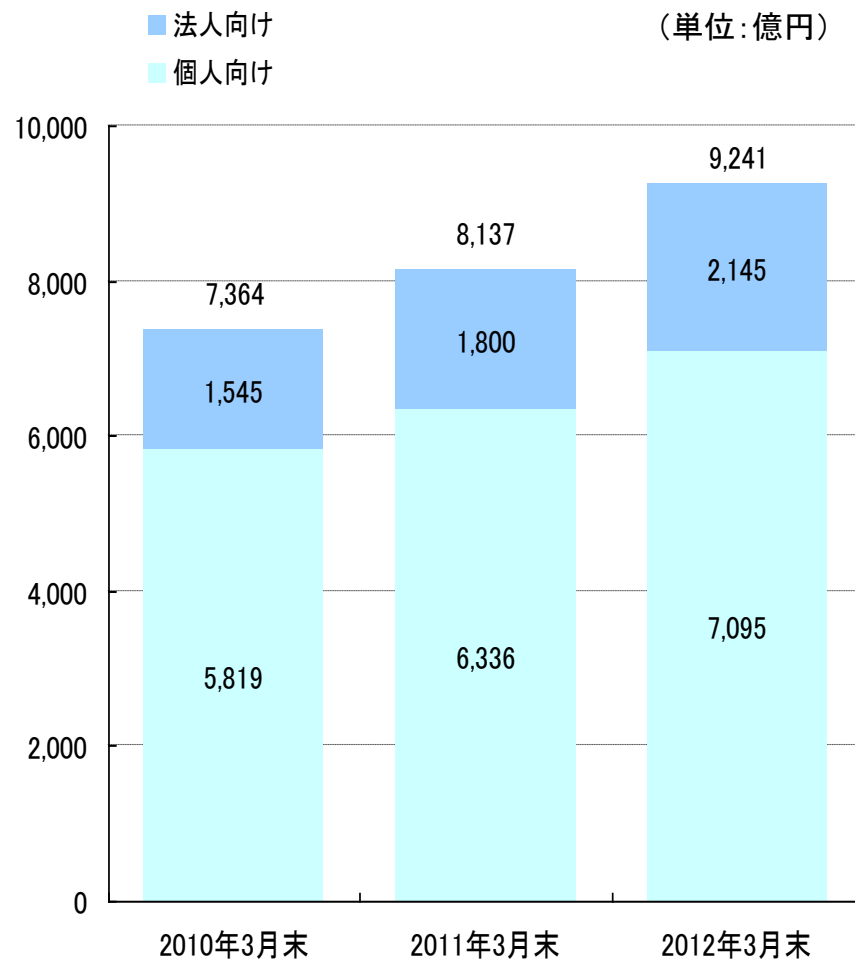
(単位:億円)



貸出金の状況

- ワンルームマンションを中心とした、投資用マンション向けローンが好調。
- ワンルームマンション市場は、堅調に推移しており、引き続き一定シェアを維持。
- アパートローンは、信用リスクに応じた柔軟な金利対応と、仲介業者との良好なリレーションにより、成約件数・残高ともに増加。
- 法人融資は、厳しい環境下であるが、新規開拓へ注力したことにより、取引先数・残高ともに順調に増加。

貸出金残高



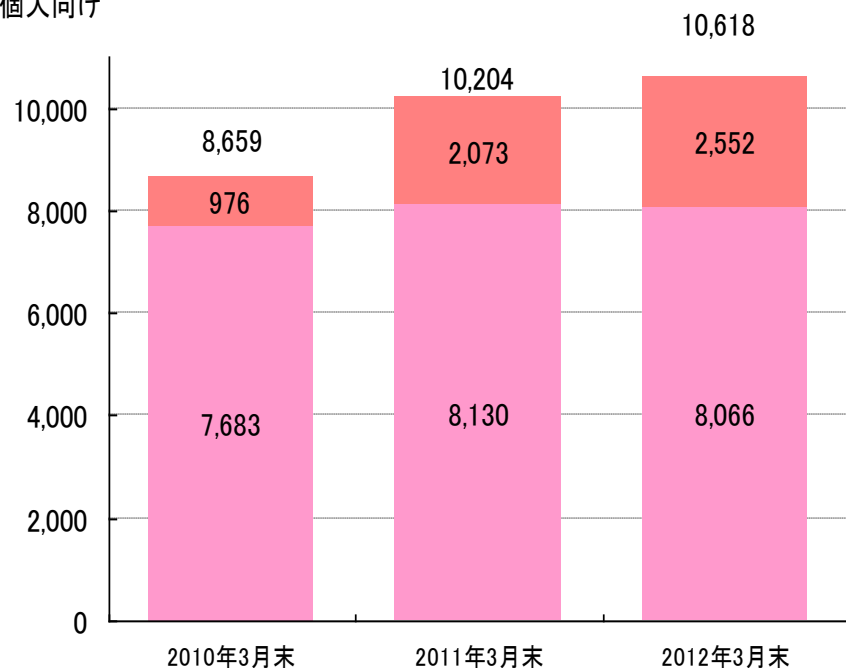
預金の状況

- 個人預金・法人預金のバランスを意識した調達。
- 流動性の確保に留意しつつ、適切な預貸率を維持。

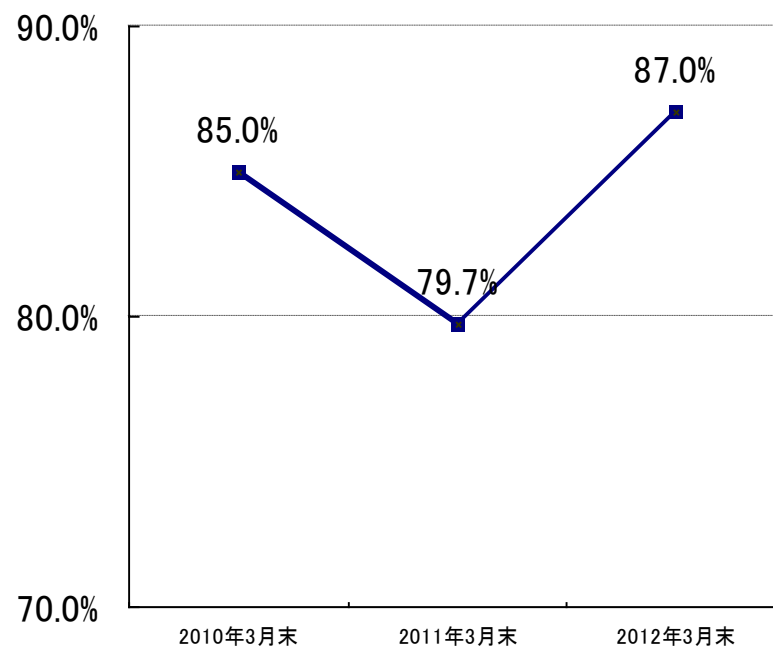
預金残高

(単位:億円)

- 法人向け(NCD含む)
- 個人向け



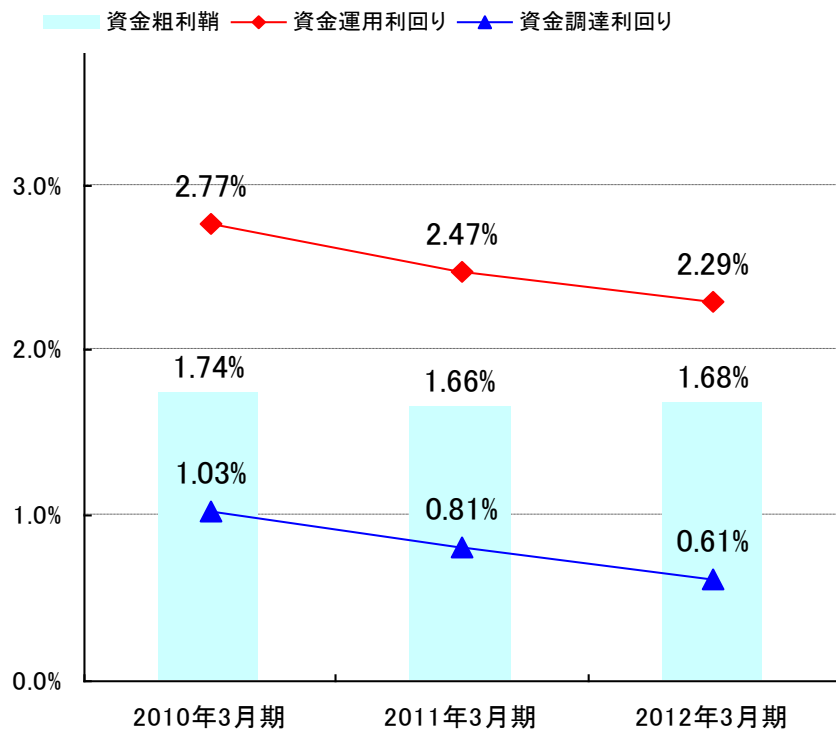
預貸率



資金粗利鞘・利回りと資金運用収支

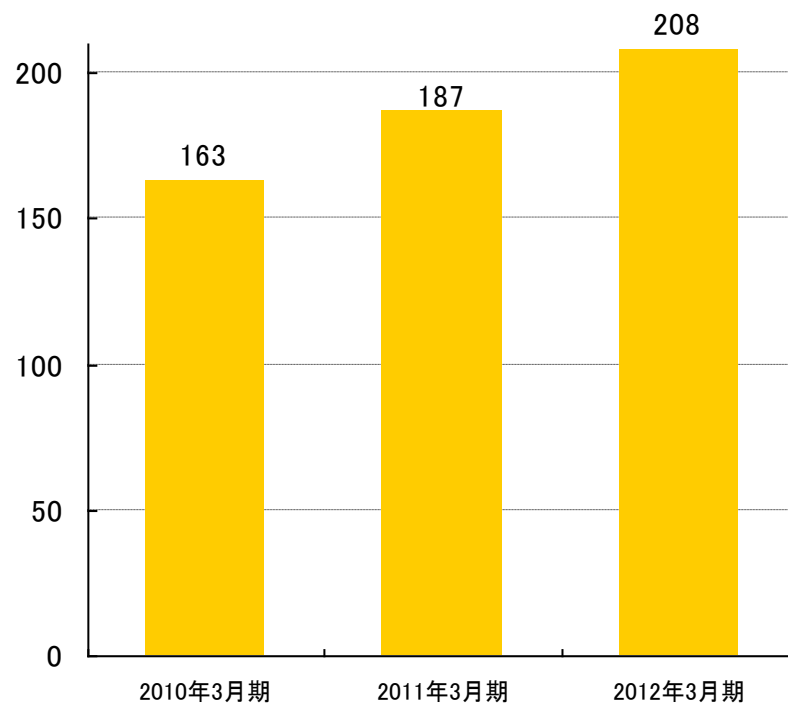
- 貸出金利は低下したが、調達利回りも低下。資金粗利鞘を維持。
- 貸出金残高の増加により、資金運用収支は増加。

資金粗利鞘・利回り



資金運用収支

(単位: 億円)



信託財産と信託報酬

■ 流動化市場の低迷や受託競争の激化により、
信託財産は減少。

■ 残高減少に応じて、信託報酬も低下。

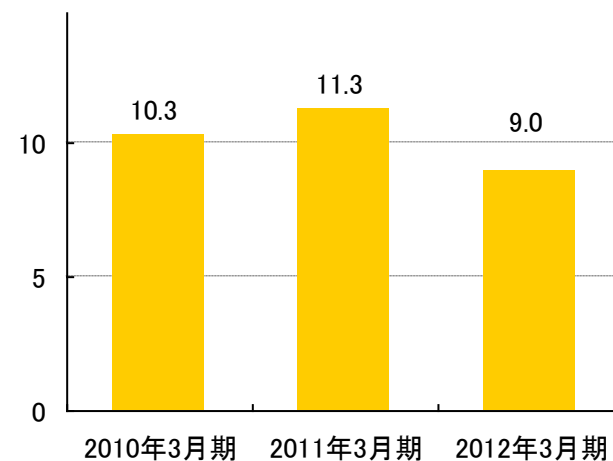
(単位: 億円)

	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	前期末比
貸出金	608	1,644	610	-1,034
有価証券	895	484	877	393
信託受益権	1,576	2,091	1,668	-423
受託有価証券	1,244	896	765	-130
金銭債権	11,130	7,657	4,903	-2,753
有形固定資産	1,502	1,565	1,465	-99
無形固定資産	19	19	-	-19
その他債権	15	15	15	0
銀行勘定貸	7	6	5	0
現金預け金	1,079	1,034	945	-88
資産合計	18,080	15,415	11,258	-4,157

金銭信託	7	-	23	23
金銭信託以外の金銭の信託	1,878	2,600	2,001	-598
有価証券の信託	775	687	649	-38
金銭債権の信託	2,327	71	51	-19
包括信託	13,092	12,055	8,531	-3,524
負債合計	18,080	15,415	11,258	-4,157

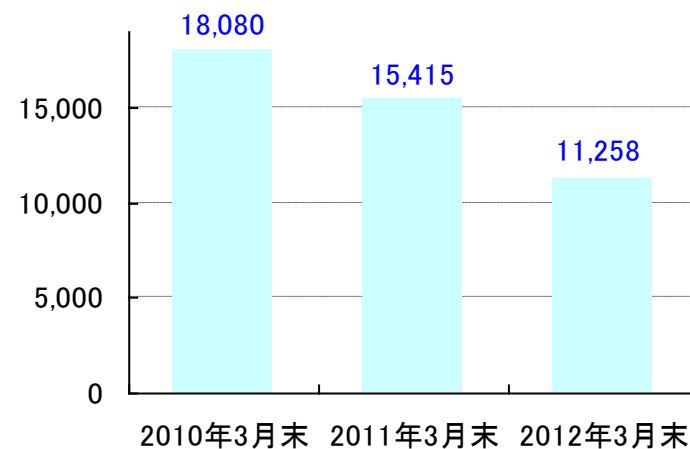
■ 信託報酬

(単位: 億円)



■ 信託財産

(単位: 億円)



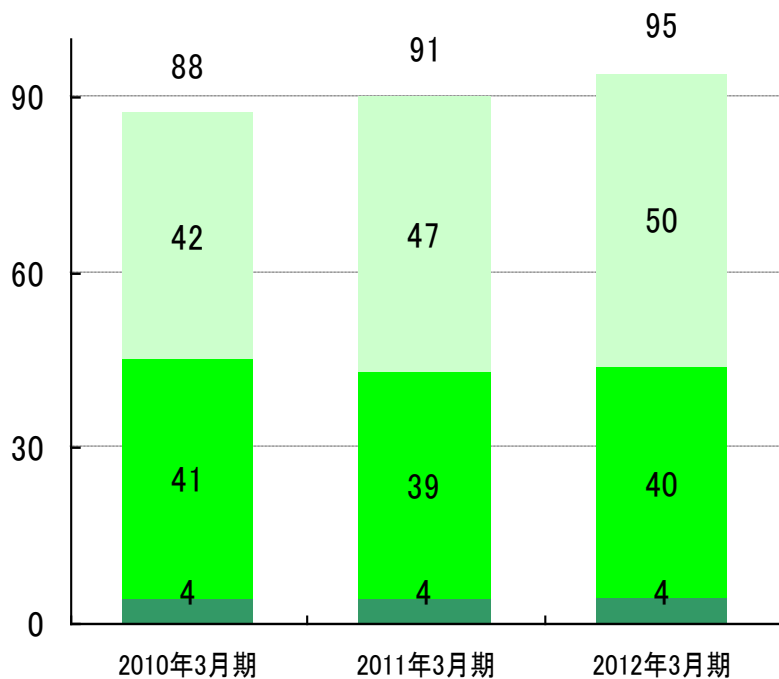
営業経費と経費率

- 物件費を中心に、経費の伸びを抑制したことにより、経費率は50%を下回る。

営業経費

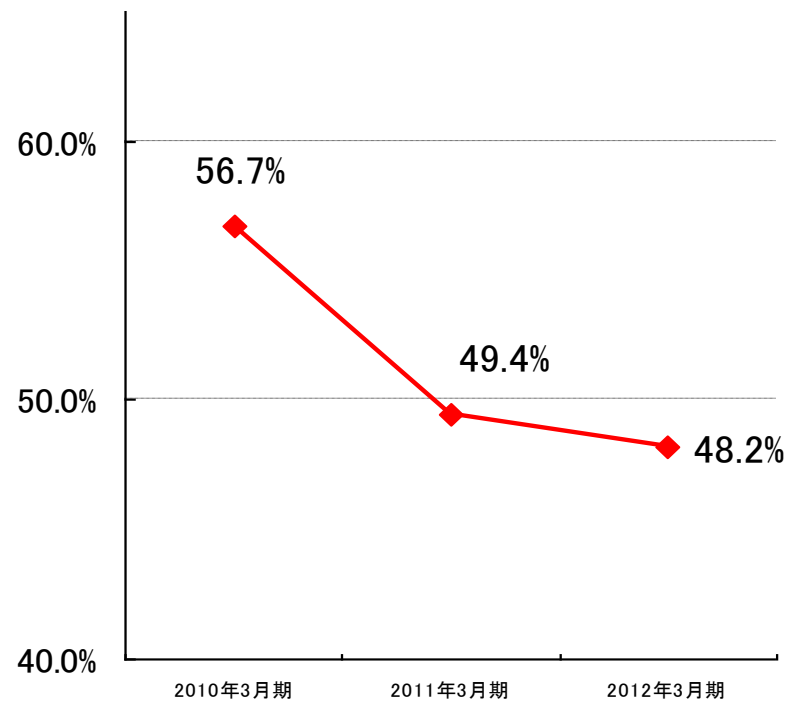
(単位: 億円)

■ 税金 ■ 物件費 ■ 人件費



経費率

※経費率 = 営業経費 ÷ 業務粗利益

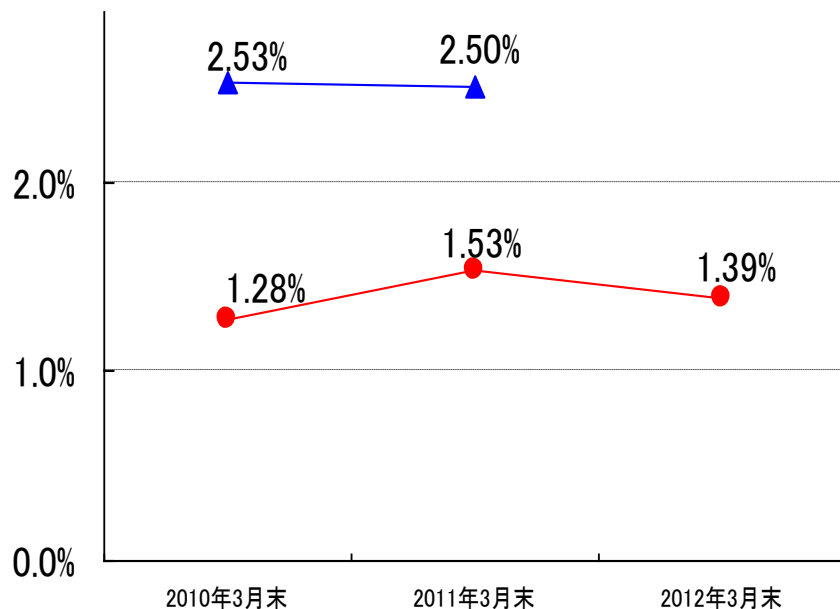


リスク管理債権(不良債権)

■ リスク管理債権比率は、低水準を維持。

リスク管理債権比率

● 当社 ▲ 全国銀行平均



(全国銀行協会発行「全国銀行財務諸表分析」より)

■ リスク管理債権残高

(単位:億円)

	2010年 3月末	2011年 3月末	2012年 3月末	前期末比
破綻先債権	3	1	1	0
延滞債権	80	92	93	0
3ヵ月以上延滞債権	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	10	30	34	3
合計	94	124	129	4

■ 金融再生法ベース開示債権

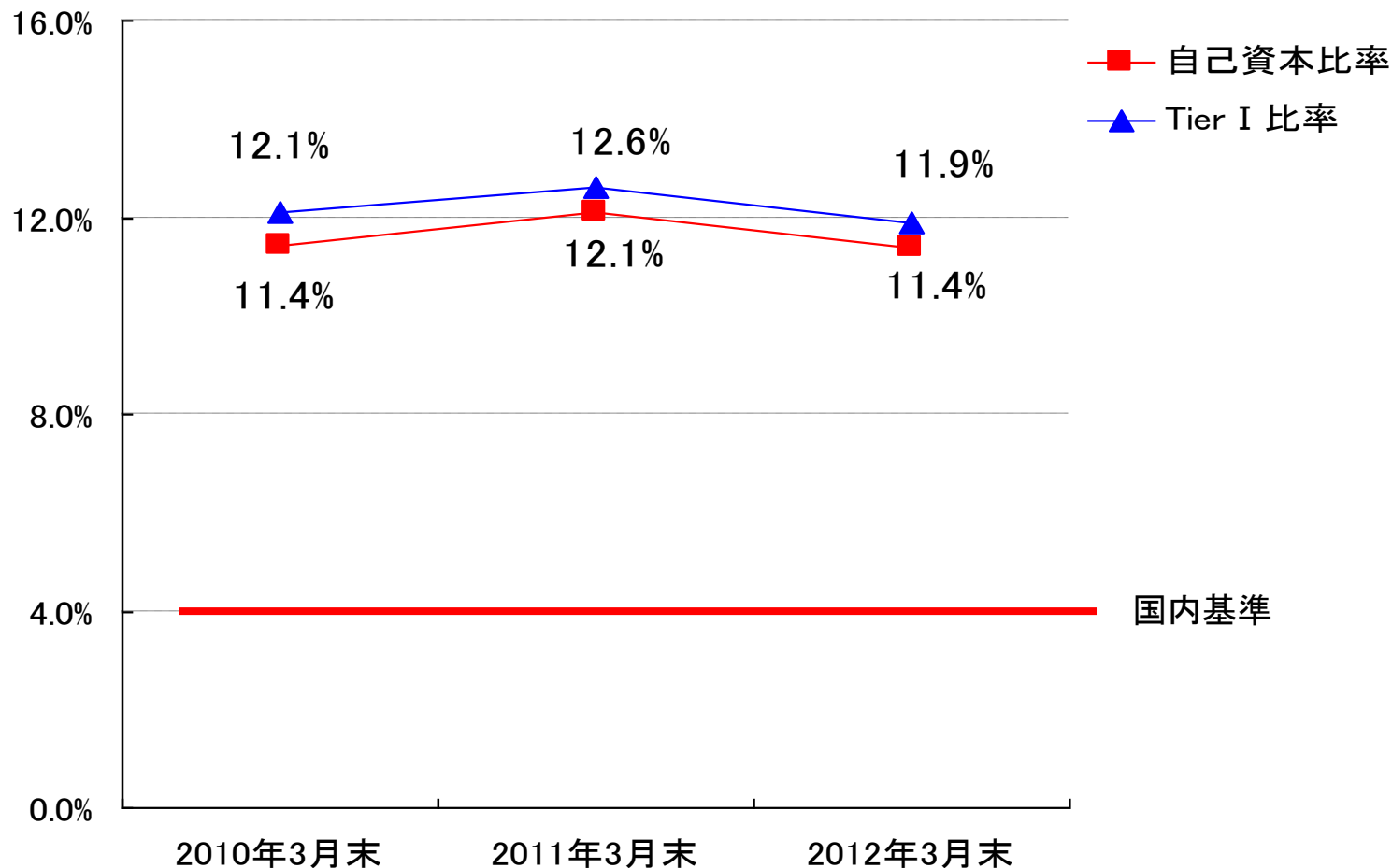
(単位:億円)

	2010年 3月末	2011年 3月末	2012年 3月末	前期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29	21	19	-2
危険債権	57	73	77	3
要管理債権	10	30	34	3
正常債権	7,281	8,025	9,142	1,117
合計	7,378	8,151	9,273	1,121

上記は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づいています。

自己資本比率とTier I (中核的自己資本)比率

■自己資本比率は、高水準を維持。



会社概要 (2012年3月31日現在)

- 商号 オリックス銀行株式会社
(ORIX Bank Corporation)
- 本店所在地 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
- 代表取締役社長 潮 明夫
- 設立 1993年8月23日
- 資本金 450億円
- 株主 オリックス株式会社(100%)
- 従業員数 500名
- 長期格付け 「A」格付投資情報センター(R&I) 「A-」スタンダード & パアーズ(S&P)

- 所在地
 - ・本店 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
 - ・大阪オフィス 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル
 - ・福岡オフィス 福岡県福岡市博多区博多駅前4-4-15 博多駅前H44ビル
 - ・立川オフィス 東京都立川市曙町2-22-20 立川センタービル
 - ・沖縄出張所
(コールセンター) 沖縄県那覇市おもろまち1-1-12 那覇新都心センタービル